



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年8月9日

上場取引所 東

上場会社名 ダイアモンド電機株式会社

コード番号 6895 URL <http://www.diaelec.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 池永 重彦

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理本部長 (氏名) 安藤 武始 TEL 06-4799-6882

四半期報告書提出予定日 平成25年8月9日 配当支払開始予定日 ー

四半期決算補足説明資料作成の有無： 無

四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	11,704	19.2	△37	—	△5	—	△1,894	—
25年3月期第1四半期	9,819	11.6	△639	—	△774	—	△580	—

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 △1,514百万円 (—%) 25年3月期第1四半期 △558百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	△210.06	—
25年3月期第1四半期	△64.38	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	28,374	5,538	19.3	608.66
25年3月期	26,944	7,054	26.0	776.80

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 5,488百万円 25年3月期 7,005百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	0.00	—	3.00	3.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	21,000	4.3	360	—	250	—	△1,700	—	△188.48
通期	45,000	9.5	1,100	338.2	900	69.8	△1,150	—	△127.50

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社（社名）ー、除外 ー社（社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 有

(注) 詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期1Q	9,149,400株	25年3月期	9,149,400株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	131,998株	25年3月期	131,500株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期1Q	9,017,681株	25年3月期1Q	9,019,977株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、金融政策等による円高の是正や株価の持ち直しを背景に、生産活動や消費に明るい兆しが見えてきました。海外では欧州で緊縮財政の影響により景気低迷が長期化しておりますが、米国では住宅市況の回復や個人消費の拡大等回復基調で推移いたしました。

当第1四半期連結累計期間の売上高は、海外市場が好調に推移したことにより117億4百万円（前年同期比19.2%増）、営業損失は37百万円（前年同期は営業損失6億39百万円）、経常損失は為替差益の発生により5百万円（前年同期は経常損失7億74百万円）、四半期純損失は米国司法省との司法取引に伴う罰金を一括計上したことから18億94百万円（前年同期は四半期純損失5億80百万円）となりました。

セグメントの状況は、以下のとおりです。

① 自動車機器事業

自動車機器事業は、国内市場は伸び悩んだものの北米の伸長、海外市場で中国での新規品の立ち上がり、タイ向け輸出の増加等により、売上高86億3百万円（前年同期比25.5%増）と大幅に増加いたしました。利益面では、高水準の研究開発費、アジアでの生産拡大に向けた投資費用の発生等により、セグメント利益は3億円（前年同期はセグメント損失3億24百万円）となりました。

② 電子機器事業

電子機器事業につきましては、太陽光発電用パワーコンディショナーの市場投入を行ったこともあり、売上高は31億1百万円（前年同期比4.7%増）となりましたが、利益面ではパワコン市場投入に伴う付帯費用の発生等により、セグメント利益は67百万円（前年同期比7.6%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、現金及び預金の増加5億30百万円、棚卸資産の増加4億87百万円、機械装置及び運搬具の増加2億65百万円等により、前連結会計年度末比14億29百万円増加し、283億74百万円となりました。負債は、支払手形及び買掛金の増加6億97百万円、借入金金の減少1億51百万円、未払金の増加4億22百万円、その他固定負債の増加14億74百万円等により、前連結会計年度末比29億45百万円増加し、228億35百万円となりました。純資産の部は、利益剰余金の減少18億94百万円、為替換算調整勘定の増加3億15百万円等により、前連結会計年度末比15億15百万円減少し、55億38百万円となり、自己資本比率は19.3%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、平成25年7月17日に公表しました「業績予想の修正に関するお知らせ」から現段階では修正の予定はありません。なお、業績予想の修正すべき事項が発生した場合は、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

（税金費用の計算）

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、税引前四半期純損益に一時差異等に該当しない重要な差異を加減した上で、法定実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は、法人等を含めて表示しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,395,753	3,926,009
受取手形及び売掛金	6,699,192	6,628,788
商品及び製品	1,170,784	1,449,811
仕掛品	383,782	416,551
原材料及び貯蔵品	1,915,210	2,090,579
その他	1,181,056	1,192,967
貸倒引当金	△16,391	△19,966
流動資産合計	14,729,387	15,684,741
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,655,894	2,698,893
機械装置及び運搬具（純額）	4,264,226	4,529,484
土地	2,291,613	2,292,107
建設仮勘定	539,401	609,950
その他（純額）	574,708	581,804
有形固定資産合計	10,325,844	10,712,238
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	972,149	1,098,160
その他	547,143	515,891
貸倒引当金	△2,250	△2,250
投資その他の資産合計	1,517,042	1,611,802
固定資産合計	12,214,909	12,689,507
資産合計	26,944,297	28,374,248

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,569,703	8,267,230
短期借入金	4,139,256	4,284,437
1年内返済予定の長期借入金	1,413,278	1,282,396
未払金	1,981,819	2,404,786
未払法人税等	50,506	48,659
賞与引当金	276,339	311,360
その他	431,956	889,179
流動負債合計	15,862,860	17,488,050
固定負債		
長期借入金	2,130,072	1,964,438
退職給付引当金	779,770	788,833
役員退職慰労引当金	235,105	237,205
その他	881,904	2,356,742
固定負債合計	4,026,852	5,347,219
負債合計	19,889,712	22,835,269
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,190,000	2,190,000
資本剰余金	3,882,941	3,882,941
利益剰余金	1,537,236	△357,053
自己株式	△61,220	△61,471
株主資本合計	7,548,957	5,654,415
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	259,130	323,196
繰延ヘッジ損益	1,619	△176
為替換算調整勘定	△804,617	△488,873
その他の包括利益累計額合計	△543,867	△165,853
少数株主持分	49,495	50,416
純資産合計	7,054,585	5,538,978
負債純資産合計	26,944,297	28,374,248

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高	9,819,390	11,704,326
売上原価	8,450,847	9,809,782
売上総利益	1,368,543	1,894,543
販売費及び一般管理費	2,008,230	1,932,155
営業損失(△)	△639,686	△37,611
営業外収益		
受取利息	1,684	248
受取配当金	7,496	8,674
為替差益	—	77,166
補助金収入	2,811	606
その他	14,924	14,690
営業外収益合計	26,916	101,385
営業外費用		
支払利息	21,882	23,728
手形売却損	409	1,118
為替差損	136,406	—
支払手数料	—	31,000
その他	3,424	13,534
営業外費用合計	162,123	69,381
経常損失(△)	△774,893	△5,606
特別利益		
固定資産売却益	5,389	3,469
特別利益合計	5,389	3,469
特別損失		
固定資産売却損	98	—
固定資産除却損	308	144
独禁法関連損失	—	1,873,000
特別損失合計	407	1,873,144
税金等調整前四半期純損失(△)	△769,910	△1,875,282
法人税等	△190,514	16,987
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△579,395	△1,892,269
少数株主利益	1,323	2,020
四半期純損失(△)	△580,719	△1,894,290

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△579,395	△1,892,269
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△53,746	64,066
繰延ヘッジ損益	5,895	△1,796
為替換算調整勘定	68,425	315,743
その他の包括利益合計	20,574	378,014
四半期包括利益	△558,821	△1,514,255
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△560,157	△1,516,275
少数株主に係る四半期包括利益	1,336	2,020

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

1. 当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報等が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、「自動車機器事業」、「電子機器事業」の2つの事業を基本に組織が構成されており、各事業本部は、国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は、「自動車機器事業」、「電子機器事業」の2つを報告セグメントとしております。

「自動車機器事業」は、ガソリンエンジン用点火コイル、ミッションスイッチ、回転センサー、車載用制御基板等を製造・販売しております。

「電子機器事業」は、ファンヒーター用・エアコン用・給湯器用等の電子制御機器及び電子着火装置等を製造・販売しております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第1四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至平成24年6月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動車機器事業	電子機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	6,856,631	2,962,759	9,819,390	—	9,819,390
セグメント間の内部売上高 又は振替額	—	—	—	—	—
計	6,856,631	2,962,759	9,819,390	—	9,819,390
セグメント利益又は損失(△)	△324,606	72,692	△251,913	(387,773)	△639,686

(注) 1. セグメント利益の調整額387,773千円は、各報告セグメントに配分しない全社費用387,773千円でありま
す。なお、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間（自平成25年4月1日 至平成25年6月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	自動車機器事業	電子機器事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	8,603,199	3,101,126	11,704,326	—	11,704,326
セグメント間の内部売上高 又は振替額	—	—	—	—	—
計	8,603,199	3,101,126	11,704,326	—	11,704,326
セグメント利益	300,754	67,160	367,915	(405,527)	△37,611

(注) 1. セグメント利益の調整額405,527千円は、各報告セグメントに配分しない全社費用405,527千円でありま
す。なお、全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。